

## 《Lesson 5》 現在完了の受動態

### 《現在完了の受動態》

- (1) 「(ずっと) ~されています」「(ずっと) ~されたままです」を表す。  
＜例＞ この機械は、20年以上使われています。 / 私の財布は盗まれたままです。
- (2) 基本の形は、**have + been + 過去分詞**。  
(一般的な受動態が“be + 過去分詞” なので be が過去分詞の been になった形)
- (3) **for / since** といった期間を表すフレーズもよく使われる。

### ＜現在完了【継続】肯定文：基本の形＞

主語 + **have / has + been + 動詞の過去分詞 + ~ .**

「主語は、(ずっと) 動詞されています」

- ＜例＞ This machine has been used for 20 years. (この機械は20年間使われています)  
My wallet has been stolen. (私の財布は盗まれたままです)

### 【現在完了の受動態：作り方】

ステップ①：現在形の受動態の文を作る。

(for ~ / since ~といった「動作が続いている長さ」を表すフレーズがある場合は無視)

ステップ②：動詞の前に have / has を足し、be動詞を been にする。

ステップ③：「動作の続いている長さ」を表すフレーズがある場合は足す。

### ＜例1＞「この機械は20年間使われています」という文の場合

ステップ①：現在形の受動態の文を作る。

(for ~ / since ~といった「動作が続いている長さ」を表すフレーズがある場合は無視)

→ 「この機械は使われています」

\_\_\_\_\_ This machine is used.

ステップ②：動詞の前に have / has を足し、be動詞を been にする。

\_\_\_\_\_ This machine has been used.

ステップ③：「動作の続いている長さ」を表すフレーズがある場合は足す。

→ 「20年間」 = 期間の長さなので for が使われる。

\_\_\_\_\_ This machine has been used for 20 years.

<例2> 「私の財布は盗まれたままです」 という文の場合

ステップ①：現在形の受動態の文を作る。

→ 「私の財布は盗まれます」

\_\_\_\_\_ My wallet is stolen. \_\_\_\_\_

ステップ②：動詞の前に have / has を足し、be動詞を been にする。

\_\_\_\_\_ My wallet has been stolen. \_\_\_\_\_